

# 『認知症ケア専門士認定試験正文暗記カードで合格最重要 777 項目』(第 1 版第 1 刷) ～認知症ケア標準テキスト『改訂 4 版 認知症ケアにおける社会資源』対応表～

『認知症ケアにおける社会資源』第 4 版第 1 刷が 2012 年 11 月 30 日に刊行されましたので、下記にその対応表を示します。

## ◎「社会資源」3・4 枚目の上から 4 つ目の文

【修正前】健康保険での自己負担は、70 歳未満が 3 割で、70 歳以上 75 歳未満が( 2 )割である。

【修正後】健康保険での自己負担は、70 歳未満が 3 割で、70 歳以上 75 歳未満が( 1 )割である。

※70 歳以上 75 歳未満の自己負担は 2008 年度以降、2 割に引き上げられる予定でしたが、1 割に据え置かれています。

## ◎「社会資源」3・4 枚目の最後の文

【修正前】国民健康保険の保険者の大多数は( 埋葬費 )と( 出産育児一時金 )を支給するが、傷病手当金や出産手当金を支給するところは少ない。

【修正後】国民健康保険の保険者の大多数は( 埋葬費 )と( 出産育児一時金 )を支給するが、傷病手当金や出産手当金を支給するところはない。

## ◎「社会資源」11・12 枚目の上から 5 つ目の文

【修正前】介護保険では、( 排泄 )と( 入浴 )に関する用具は福祉用具購入費支給の対象で、それ以外は基本的に福祉用具貸与の対象である。

ヒント: 移動用リフトの吊り具のみ例外

【修正後】介護保険では、( 排泄 )と( 入浴 )に関する用具は福祉用具購入費支給の対象で、それ以外は基本的に福祉用具貸与の対象である。

ヒント: 移動用リフトの吊り具・自動排泄処理装置は例外

※2012 年に福祉用具貸与の種目として、自動排泄処理装置が追加されました。

## ◎「社会資源」13・14 枚目の下から 3 つ目の文

【修正前】長期療養または医学的管理下での介護の必要性が高い者を優先的に入所させる介護療養型医療施設は、( 2011 )年度末で廃止される。

【修正後】長期療養または医学的管理下での介護の必要性が高い者を優先的に入所させる介護療養型医療施設は、( 2017 )年度末で廃止される。

※介護療養型医療施設は 2011 年度末に廃止される予定でしたが、2017 年度末まで廃止期限が延長されました。

## ◎「社会資源」17・18 枚目の下から 3 つ目の文

【修正前】日本人の平均寿命は世界の最高水準で、女性が( 86 ).05 歳、男性が 79.29 歳である【2008 年】。

【修正後】日本人の平均寿命は世界の最高水準で、女性が( 86 ).39 歳、男性が 79.64 歳である【2010 年】。

## ◎「社会資源」33・34 枚目の上から 4 つ目の文

【修正前】虐待防止 3 法とは、( 高齢者虐待防止法、児童虐待防止法、配偶者暴力防止法 )である。

【修正後】虐待防止関連法には、( 高齢者虐待防止法、児童虐待防止法、配偶者暴力防止法、障害者虐待防止法 )がある。

※障害者虐待防止法は 2012 年に施行されました。

## ◎「社会資源」35・36 枚目の上から 2 つ目の文

【修正前】1980 年に発足した社団法人認知症の人と家族の会では、( 介護経験者 )が電話相談を行っている。

【修正後】1980 年に発足した公益社団法人認知症の人と家族の会では、( 介護経験者 )が電話相談を行っている。

## ◎「社会資源」37・38 枚目の下から 3 つ目の文

【修正前】( 財団法人認知症予防財団 )は毎日新聞社が医師会や経済団体連合会等の協力で設立・運営しており、無料で電話相談を行っている。

【修正後】( 公益財団法人認知症予防財団 )は毎日新聞社が医師会や経済団体連合会等の協力で設立・運営しており、無料で電話相談を行っている。